

夫へのバレンタインチョコの予算は平均1,483円！

妻の7割以上が自分以外からも貰えると予想※！

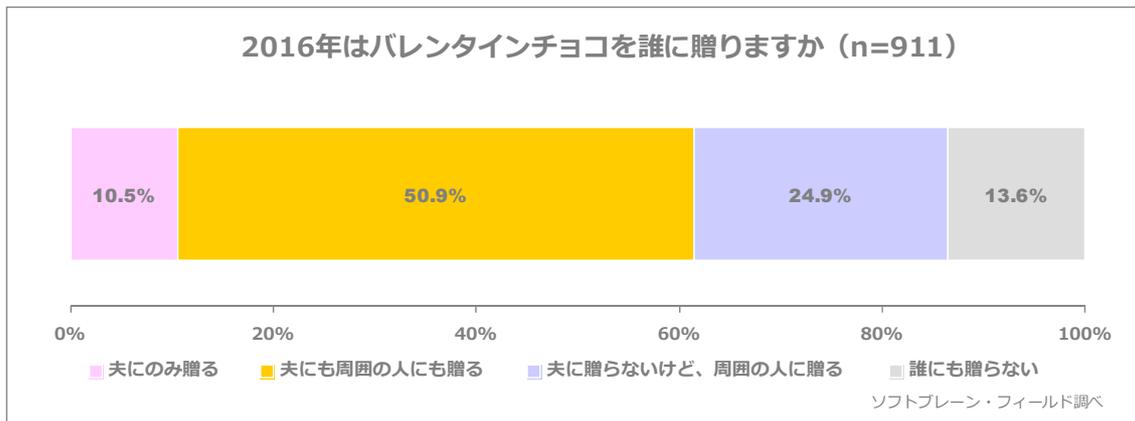
～主婦のバレンタイン事情調査～

フィールドマーケティング支援サービスを提供するソフトブレン・フィールド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：木名瀬博）では、「2016年のバレンタイン」についてのアンケートを2016年1月6日～1月12日に実施しましたので、その結果を報告します。アンケートの対象は、30代～40代の主婦を中心とする当社サービス登録の既婚女性会員で、有効回答者数は911名（平均年齢46歳）でした。

※タイトルの自分以外からもチョコを貰える予想には義理チョコやお子さんからのチョコも含まれます。

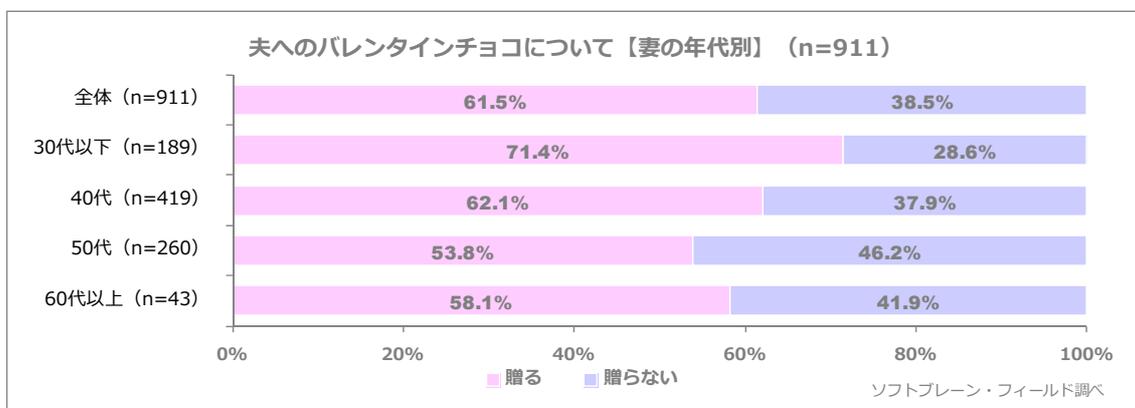
【調査結果】

(1) 2016年の夫へのバレンタインチョコについて



図表1: 2016年はバレンタインを誰に贈りますか (n=911)

アンケートではまず、2016年のバレンタインについて聞きましたが、「夫にのみ贈る」方が10.5%、「夫にも周囲の人にも贈る」が50.9%、「夫には送らないけど、周囲の人に贈る」が24.9%、「誰にも贈らない」が13.6%でした。

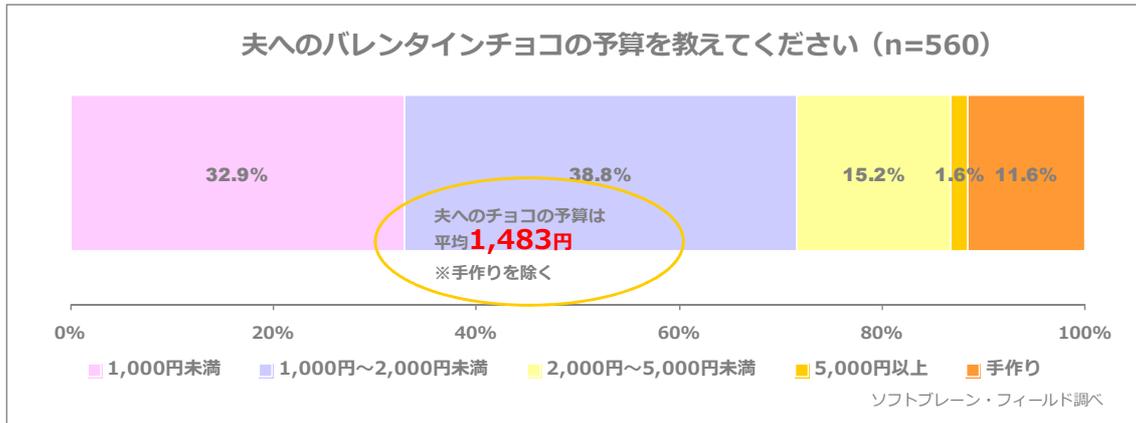


図表2: 夫へのバレンタインチョコについて【年代別】 (n=911)

夫へバレンタインチョコを贈るかについて、年代別に分けてみると、30代以下では贈る

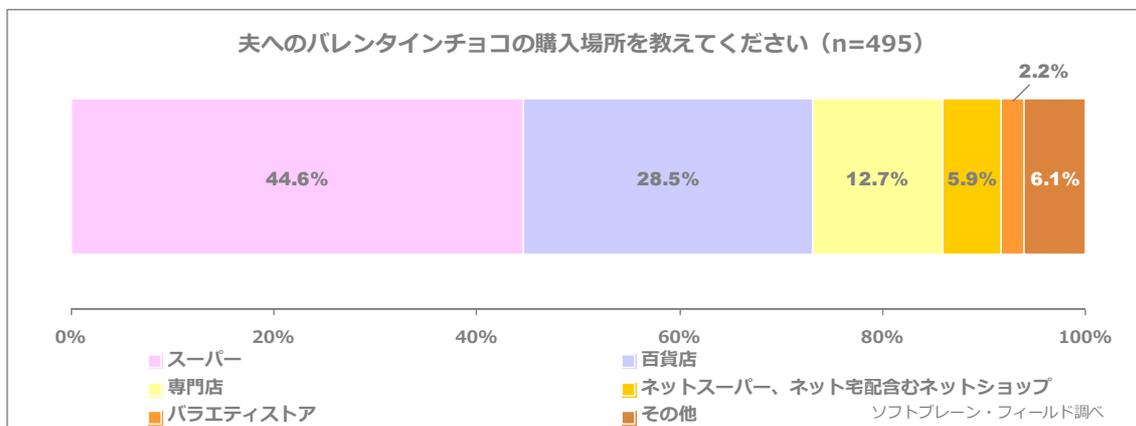
方が 71.4%だったのに対し、40代では 62.1%、50代では 53.8%と妻の年齢が上がるに連れて贈る方の割合が減少する傾向が見られました。ただし、60代以上では贈る方が 58.1%と 50代に比べてやや増える結果となりました。

(2) 夫へのバレンタインチョコの予算について



図表 3: 夫へのバレンタインチョコの予算を教えてください (n=560)

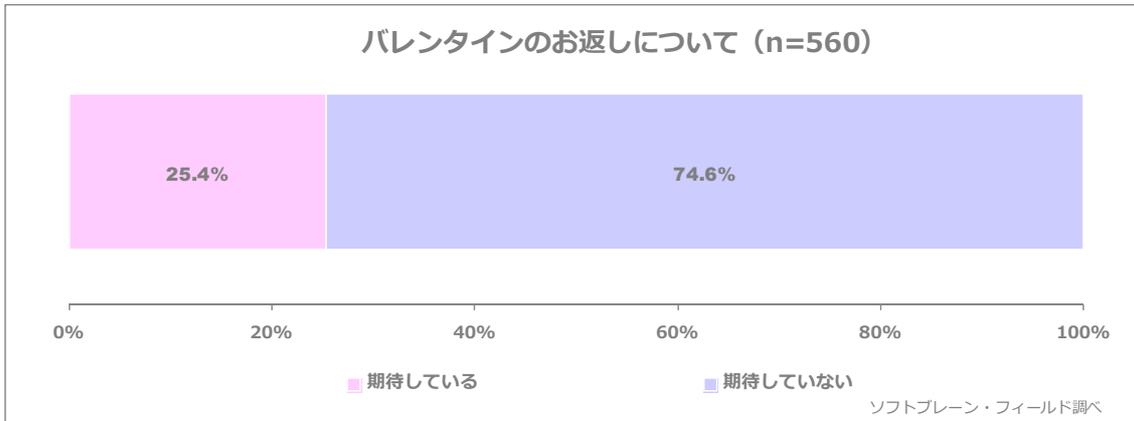
夫にバレンタインチョコを贈ると回答した 560 名を対象に、その予算を聞いたところ、「1,000円~2,000円未満」が最も多く、38.6%でした。ついで「1,000円未満」が 32.9%、「2,000円~5,000円」が 15.2%と続きました。「手作り」チョコについては 11.6%でした。また、手作りの場合を除く夫へのバレンタインチョコの予算は平均 1,483 円でした。



図表 4: 夫へのバレンタインチョコの購入場所について (n=495)

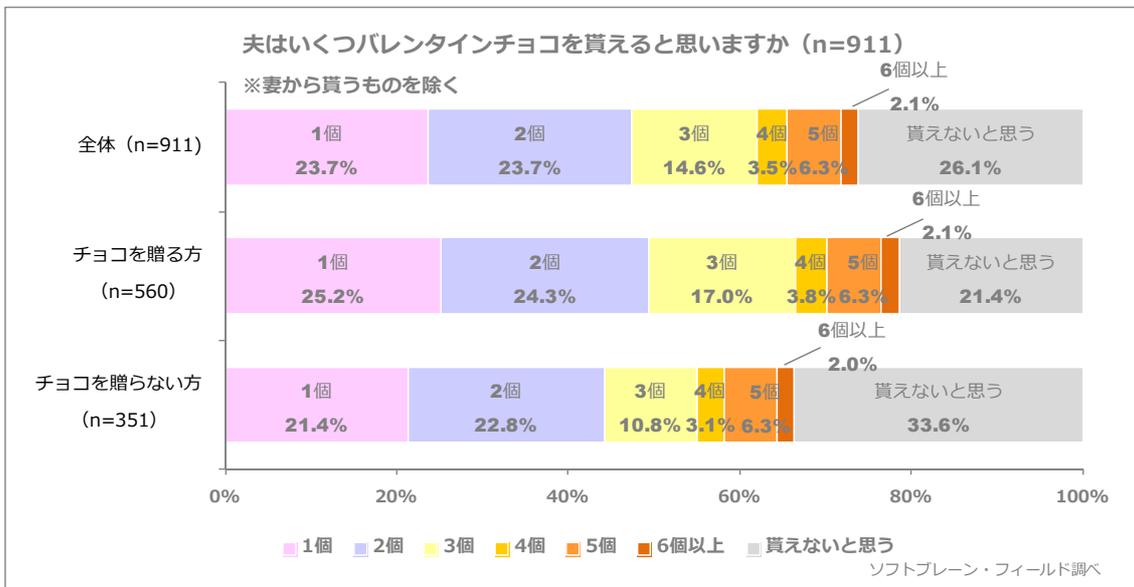
夫へのバレンタインチョコを購入する方に、どこで買うのかを聞いたところ、「スーパー」が最も多く 44.6%、次に百貨店で 28.5%、ゴディバ等の専門店が 12.7%、ネットスーパー、ネット宅配も含むネットショップが 5.9%でした。

(3) バレンタインのお返しについて



図表 5: バレンタインのお返しについて (n=560)

夫にバレンタインチョコを贈る方に、お返しについて期待しているかを聞いたところ、「期待している」は 25.4%、「期待していない」が 74.6%となりました。



図表 6: 夫はいくつバレンタインチョコを貰えると思いますか (※妻から貰うものを除く) (n=911)

アンケートでは、「夫は自分以外からいくつバレンタインチョコを貰えるか」も聞いてみましたが、全体では「1個」が 23.7%、「2個」が 23.7%、「3個」が 14.6%、「4個」が 3.5%、「5個」が 6.3%、「6個以上」が 2.1%で、妻の 4 人に 3 人が夫は自分以外からもバレンタインチョコを貰えると予想しました。

バレンタインチョコに関する具体的なコメントを見てみると、「スーパーやコンビニで済まさず、何軒もみてまわって、「これだ!」というものを探します。」(30代) というようにこだわりのバレンタインチョコを渡す方や、「結婚する前は、外食したり、プレゼントをあげたり、ロマンティックなイベントでしたが、今は子供とお菓子作りをする、ほのぼのな日になりました。」(30代) といったように夫婦のイベントから家族のイベントになった方など様々な夫婦・家庭の様子がバレンタインというイベントを通じて垣間見えました。

その他「以前は夫に高級なチョコレートを贈っていました。それを家族で食べていましたが、娘達も独立しいつの間にか夫にはチョコレートを贈っていませんでした。でも今年

は夫に久々に超高級なチョコレートを贈って一緒にたべようかな♪」(50代)というように久しぶりに贈る方や、「夫がいてきてくれる、オシャレ・おいしい・有名といった高級チョコへのお返しが意外と気もお金も使うので、妻としては大変です。」(40代)といったように夫がもらったチョコのお返しに頭を悩ませている方もいました。

【調査実施概要】

対象：当社登録の会員

調査方法：当社リサーチサイト「リサれぽ!」を活用したインターネットリサーチ

調査地域：全国

調査期間：2016年1月6日～1月12日（7日間）

有効回答者数：911名

回答者（既婚女性）の属性：30代以下21%、40代46%、50代29%、60代以上5%

夫の属性：30代以下17%、40代43%、50代32%、60代以上8%

【ソフトブレン・フィールド株式会社 会社概要】

ソフトブレン・フィールド株式会社は、ソフトブレン株式会社（市場名：東証1部・4779、本社：東京都中央区、設立年月日：1992年6月17日、代表取締役社長：豊田浩文）のグループ会社として、全国の主婦を中心とした登録スタッフ約53,000名のネットワークを活用し、北海道から沖縄まで全国のドラッグストアやスーパー、コンビニ、専門店など115,000店舗以上をカバーし、営業支援（ラウンダー）や市場調査（ミステリーショッパー、店頭調査など）を実施しています。

当社代表の木名瀬博は、2004年にアサヒビールの社内独立支援制度に応募し、合格第1号事業として独立しました。

「木名瀬 博のフィールド虎の巻」（URL：<http://www.sbfield.co.jp/column/>）

本社所在地：東京都港区赤坂3-5-2 サンヨー赤坂ビル5階

設立：2004年7月

資本金：151,499,329円

代表取締役社長：木名瀬 博

URL：<http://www.sbfield.co.jp/>

【会員登録について】

・パソコン用登録 URL：<https://www.sbfield.co.jp/pc/>

・携帯用登録 URL：<https://www.sbfield.co.jp/m/>

会員登録いただくと、当社からお仕事情報を配信いたします。スーパーマーケットやドラッグストアなどの量販店、公共施設や遊戯施設、専門サービスを提供する全国チェーンのお店から飲食店まで、あなたの生活圏がそのままお仕事のフィールドとなります。

【報道関係お問い合わせ先】

ソフトブレン・フィールド株式会社

広報室 柳原（やなぎはら）/具志堅（ぐしけん）/矢治（やじ）

TEL : 03-6328-3630 FAX : 03-6328-3631

MAIL: solution@sbfield.com